配管工具

50/60Hz

REX

ステンレスパイプ面取機

SU60P　取扱説明書

ご使用前に必ず
お読みください

—お願い—

●この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
●安全に能率よくお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みになってください。
●なお、この取扱説明書は、お使いになる方が必要なときにいつでも見られるところに大切に保管してください。

購入年月:　　　　年　　　月

お買上げ店名:

・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
・この取扱説明書に記載されていること以外の取り扱いをしないでください。

目　次

⚠警告, ⚠注意, の意味について

この取扱説明書では、注意事項を ⚠警告 と ⚠注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠警告：誤った取り扱いをした時に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容をしめします。

⚠注意：誤った取り扱いをした時に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容をしめします。

なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので必ず守ってください。
・この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかに当社の代理店・販売店にご注文ください。
・品質・性能向上あるいは安全上、予告なく使用部品や仕様の変更を行う場合があります。その際には本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

1.安全にご使用いただくために

⚠ 警　告

① 使用電源は正しい電圧で使用してください。

・ 必ず本体の銘板に、もしくは取扱説明書に定格表示してある電圧でご使用ください。
表示電圧以外の電圧で使用されますと、発熱、発煙、発火の恐れがあります。

② 差し込みプラグを電源に差し込む前に、スイッチがOFFになっていることを確認してください。

・ スイッチがONの状態で差し込みプラグを電源に差し込むと、急に機械が動きだし思わぬ事故につながります。必ずスイッチがOFFになっていることを確認してください。

③ 感電に注意してください。

・ 濡れた手で差し込みプラグに触れないでください。
・ 雨中や機械内部に水の入りやすい所では使用しないでください。
・ アースは必ず接地してください。
感電の恐れがあります。

④ 作業場での周囲状況も考慮してください。

・ 雨中、湿った場所、濡れた場所、機械内部に水の入りやすい場所などでは使用しないでください。湿気はモータの絶縁を弱めたり、感電事故のもととなります。
・ ガソリン、シンナーなど、可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。引火、爆発の恐れがあります。

⑤ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

・ 取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものは、使用しないでください。事故やケガの原因になります。

⑥ 次の場合は、本体のスイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いてください。

・ 使用しない、または、部品の交換、修理、掃除、点検をする場合。
・ 付属品を交換する場合。
・ その他危険が予想される場合（停電の際も含みます）。
プラグが差し込まれたままだと、不意に本体が作動して、事故の原因になります。

⑦ 異常を感じたらすぐに運転を中止してください。

・ 運転中、機械の調子が悪かったり、異臭や振動、異常音などに気がついた場合は直ちに機械の運転を中止してください。
・ 取扱説明書の「トラブル処置方法」の項目に症状を照らし合わせ、該当する指示に従ってください。そのまま使用されますと、発熱、発煙、発火の恐れがあり、事故やケガの原因となります。
・ 本体が発熱したり、発煙した場合は、むやみに分解せず、点検・修理に出してください。

⑧ 作業場は、いつもきれいに保ってください。

・ 作業台、作業場所は常に整理整頓を心がけ、十分明るくしておいてください。
ちらかった場所や作業台は事故の原因になります。

⑨ 作業関係者以外は近づけないでください。

・ 作業者以外、本体や電源コードに触れさせたり機械の操作をさせないでください。
・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。特に、子供には十分注意してください。ケガの原因になります。

⑩ 無理して使用しないでください。

・ 指定用途以外には使わないでください。安全に能率良く作業するために、本体の能力に合った作業をしてください。
無理な作業は製品の損傷をまねくばかりでなく、事故の原因となります。
・ モータがロックするような無理な使い方はしないでください。
発煙、発火の恐れがあります。

⑪ きちんとした服装で作業してください。

・ ネクタイ、そで口のあいた服、だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
・ 屋外での作業の場合にはゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物は、ケガの原因になります。
・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
回転部に巻き込まれる恐れがあります。
・ 作業環境により、保安帽、安全靴等を着用してください。

⚠ 警告

⑫ 無理な姿勢で作業をしないでください。

・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
転倒してケガの原因になります。

⑬ レンチなどの工具類は、必ず取り外してください。

・スイッチを入れる前に、点検・調節に用いた工具類が取り外してあることを確認してください。付けたままで作動させると、事故やケガの原因になります。

⑭ 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

・取扱方法、作業のしかた、周りの状況など、十分注意して慎重に作業してください。注意を怠ると、事故やケガの原因となります。
・疲れているとき、酒を飲んだとき、病気や薬物の影響、その他の理由により、作業に集中できない場合は、使用しないでください。事故やケガの原因となります。

⑮ 電源コードは乱暴に扱わないでください。

・コードを持って製品を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから引き抜いたりしないでください。
・コードを高熱のもの、油脂類、刃物類、角のとがった所に近づけないでください。
・コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、配線する場所に注意してください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。

⑯ 日頃から注意深く手入れをしてください。

・付属品や部品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・電源コードや差し込みプラグは、定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、または当社の営業所に修理を依頼してください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。
・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には変換してください。また、屋外で使用する場合には、屋外使用にあった延長コードを使用してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。
・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。すべって、ケガの原因になります。

⑰ 損傷した部品がないか点検してください。

・使用する前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
・差し込みプラグやコードが破損している機械は使用しないでください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。
・スイッチで始動および停止操作のできない機械は、使用しないでください。
・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、または当社の営業所に修理を依頼してください。

⑱ 使用しない場合は、きちんと保管してください。

・乾燥した場所で、子供の手の届かない所、または鍵のかかる所に保管してください。

⑲ 機械の分解・修理は、専門店に依頼してください。

・当社の製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
・修理は、必ずお買い求めの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やケガの原因になります。

2.ステンレスパイプ面取機 SU60P 使用上のご注意

⚠ 警 告

① 使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。

・ 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、モータの焼損や事故、ケガの原因となります。

② 使用中は振り回されないよう本体やパイプを確実に保持してください。

・ 確実に保持していないと事故やケガの原因となります。

③ 使用中はコーンバイトに手や顔などを近づけないでください。

・ ケガの原因となります。

④ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がした場合は、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店または当社営業所に、点検・修理を依頼してください。

・ そのまま使用すると事故やケガの原因となります。

⑤ 誤って落としたり、ぶつけたときは、コーンバイトや機体に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

・ 破損や亀裂があるまま使用すると事故やケガの原因となります。

2.ステンレスパイプ面取機 SU60P 使用上のご注意

⚠ 注 意

① コーンバイトや付属品は取扱説明書に従って確実に取付けてください。
・ 取付けが確実でないと、外れたりし、ケガの原因となります。

② 使用中は軍手など、巻き込まれる恐れのある手袋を使用しないでください。
・ 回転部に巻き込まれ、事故やケガの原因となります。

③ 面取り加工直後のコーンバイトは高温になっていますので、触れないでください。
・ やけどなどケガの原因となります。

④ 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。またコードを引っかけたりしないでください。
・ パイプや機体を落とすと事故やケガの原因となります。

⑤ 回転させたままで、台や床などに放置しないでください。
・ 事故やケガの原因となります。

⑥ 使用中は必ず保護めがねを着用してください。
・ 切粉が飛散し、ケガの原因となります。

回 二重絶縁について

電気が流れている導体部と人の触れる外枠部の間が、二つの絶縁物で二重に絶縁されている電動工具であり、この製品には“ 回 ”マークを表示しています。
二重絶縁工具は、感電に対し安全性が高められています。
異なった部品と交換したり、間違って組み立てたりすると、二重絶縁構造ではなくなり、安全でなくなる場合があります。
電気系統の分解・組立や部品の交換・修理は、お買い求めの販売店、または当社営業所に依頼してください。

3.各部の名称・標準仕様・標準付属品

■各部の名称

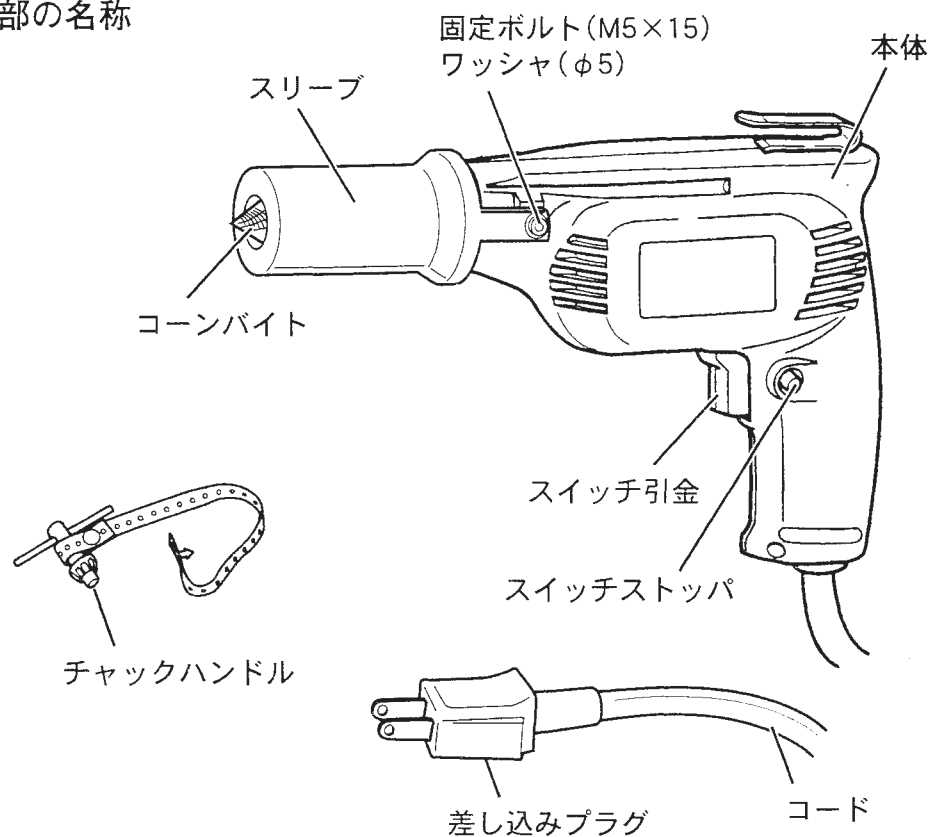



図1

■標準仕様

形式	SU60P
加工能力	内径φ14以上 (一般配管用ステンレス鋼鋼管　13Su 以上)
電源	単相交流100V　(50/60Hz)
モータ	単相直巻整流子モータ
全負荷電流	2.5A
無負荷回転数	4300回転／分
質量	1.5Kg

■標準付属品

標準付属品	コーンバイト　：1 (品番:382200) チャックハンドル　：1 六角棒レンチ4mm　：1

表1

ご使用前に次の準備、確認を済ませてください。

1. 漏電遮断機の確認

この製品は二重絶縁構造ですので、法律により漏電遮断機の設置は免除されていますが、万一の感電防止のため、漏電遮断機が設置されている電源に接続することをおすすめします。

2. 継ぎ（延長）コード

⚠ 警告

・継ぎ（延長）コードは損傷のないものを使用してください。

電源の位置が離れていて継ぎ（延長）コードが必要な場合は、製品を最高の能率で故障なく使用していただくため、電流を流すのに十分な太さのものをできるだけ短くして使用してください。

導体公称断面面積（㎟）	最大長さ（m）
0.75	20
1.25	30
2.00	50

表2

3. 使用電源の確認

必ず銘板に表示してある電源で使用してください。表示を超える電圧で使用するとモータの回転が異常に高速になり、機体が損傷する恐れがあります。また、直流電源で使用しないでください。機体が損傷するだけでなく、事故やケガの原因となります。

4. スイッチが切れていることを確認する

スイッチが入っているのを知らずに差し込みプラグを電源に差し込むと不意に起動し、事故やケガの原因となります。スイッチはスイッチ引金（図１参照）を引くと入り、離すと切れます。スイッチの引金を引き、離したとき引金が戻ることを確認してください。

5. 電源コンセントの確認

差し込みプラグを差し込んだとき、ガタガタだったり、すぐに抜けるようなら修理が必要です。電気工事店などに相談してください。そのまま使用すると事故やケガの原因となります。

5.作業の手順

⚠ 警　告

・面取作業時は切粉が飛散し、目に入ると事故やケガの原因となります。必ず保護メガネを着用して作業を行ってください。

1. スイッチの操作

スイッチは指で引金を引くと入り、離すと切れます。また、スイッチは引金を引いてからスイッチストッパ（図１参照）を押すと、引金から指を離しても入ったままになり、連続運転に便利です。切るときは再び引金を引いてから離すとストッパがはずれます。

2. パイプの面取り

①引金を引いてスイッチを入れ、面取りを行うパイプの端面を、スリーブの端面に直角にあてます。

・パイプ内側の面取りを行う場合（図２）

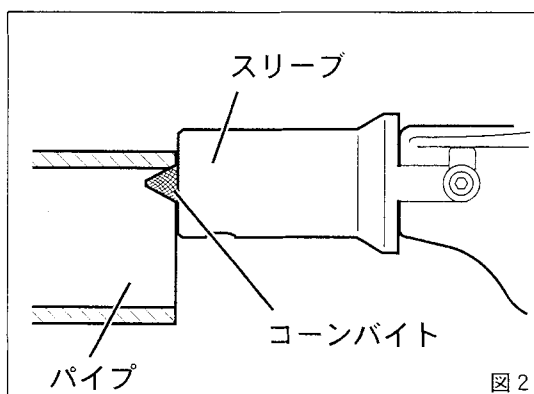
図２

・パイプ外側の面取りを行う場合（図３）

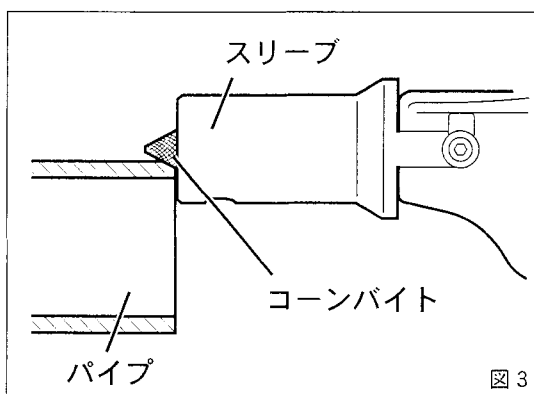
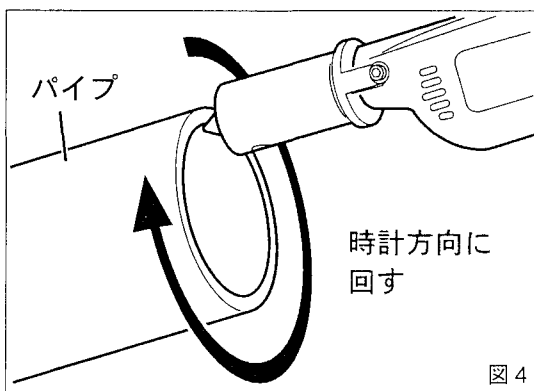
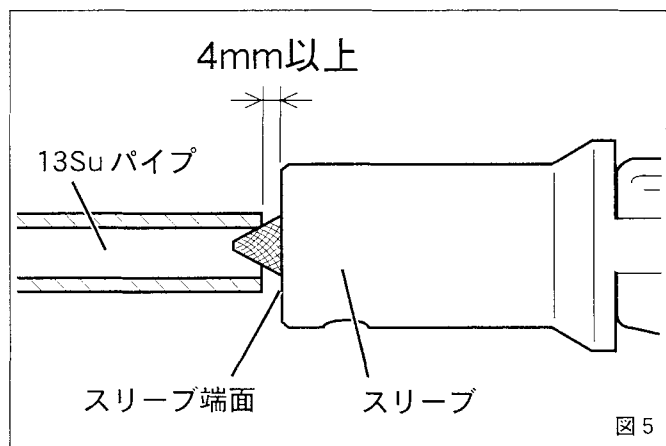
図３

②コーンバイトをパイプの角に軽く当てながら、パイプ円周に沿って時計方向に回して面取りを行います。（図４）

図４

3. 13Su パイプ 内面取り時の注意

⚠ 警 告

・13Su のパイプ内面取りを行う場合は、パイプをスリーブ端面まで差し込まないでください。
パイプをスリーブ端面まで差し込むと、パイプ全周にコーンバイトが喰い込み、本体やパイプが強い力で振り回され、事故やケガの原因になります。

13Su パイプの内面取りはスリーブ端面から 4 mm 以上離した位置で行ってください。（図 5 ）

図 5

4. 使用直後の注意

⚠ 警 告

・作業中断時や作業後は、必ずスイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いておいてください。

使用後はスイッチを切って、回転が停止したのを確認してから本機を置いてください。回転が止まらないうちに切粉やごみの多い場所に置くと、切粉やごみを吸い込み、故障等の原因となることがあります。

6.コーンバイトの交換

⚠ 警 告

・作業中断時や作業後は、必ずスイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いておいてください。
・コーンバイトの刃先部は鋭利な刃物になっています。直接手で触れるとケガの原因となります。

1. 交換用コーンバイト（図6）

コーンバイトは必ずREX純正品を使用してください。純正品以外のバイトを取付けると、正常な取付けや、面取り加工ができません。

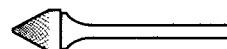
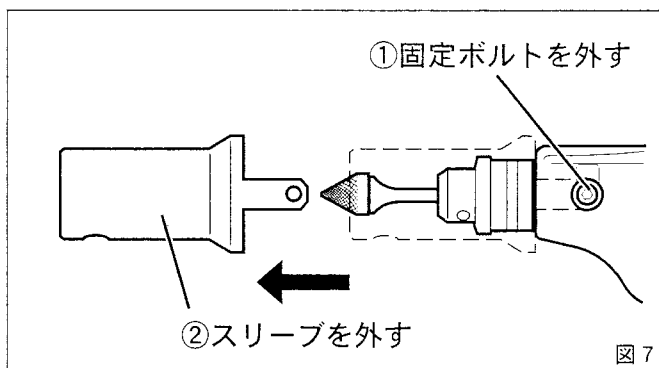



図6

2. スリーブの取外し（図7）

スリーブを固定している固定ボルトを2箇所とも外し、スリーブを取外します。

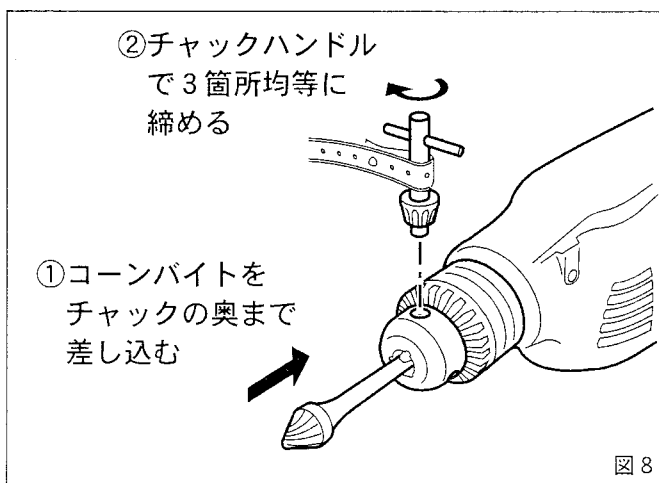
図7

3. コーンバイトの交換（図8）

①チャックハンドルでチャックをゆるめ、コーンバイトを取外します。

②新しいコーンバイトをチャックの奥まで確実に差し込みます。

③チャックハンドルでチャックにある3箇所のチャックハンドル穴を均等に締付けてください。

※コーンバイトは必ずチャックの奥に当たるまで差し込んでください。チャックの奥から浮いていると、コーンバイトの刃部がパイプに当たらず、正常な面取り加工ができなくなります。

図8

4. スリーブの取付け（図9）

①スリーブを切粉穴が下向きになるように本体に差し込み、平ワッシャ（φ5）と固定ボルト（M5×15）で軽く締付けます。

②スリーブ端面の穴とコーンバイトとのすき間が全周で均等になるようにスリーブの位置を調整します。

③調整した位置からスリーブが動かないようにしながら、固定ボルトをしっかりと締め込んでください。
※スリーブが本体とがたつきなく、固定されていることを確認してください。

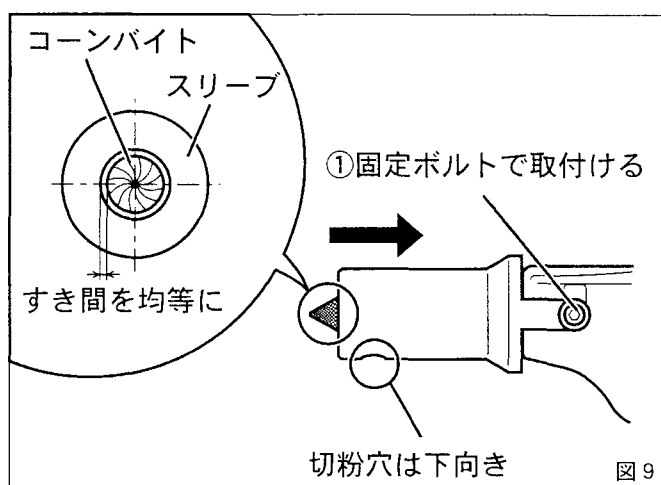



図9

7.日常の点検・手入れ

⚠ 警　告

・点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いておいてください。

1. コーンバイトの点検

刃部に欠けや傷がないことを確認してください。また、切れ味が悪くなった場合は、スチールブラシなどで切粉の目づまりを除去してください。それでも切れ味が良くならない場合は、P. 9～10の手順に従い、新しいコーンバイトと交換してください。

2. 各部取付けねじの点検

各部取付けねじで、ゆるんでいるところがないかどうか、定期的に確認してください。もしゆるんでいるところがあれば締め直してください。ゆるんだままで使用すると、事故やケガの原因となります。

3. モータ部の取扱いについて

モータの巻線部分にキズをつけたり、洗油や水をつけたりしないよう十分注意してください。

□モータ内部の清掃

モータ内部にゴミやほこりがたまると、故障の原因になります。50時間くらい使用したら、モータを無負荷運転させて、湿気のない空気をハウジングのスイッチ側風穴から吹き込んでください。ゴミやほこりの排出に効果があります。

4. 表面のよごれの清掃

本機の外枠は合成樹脂製ですので、ガソリン、シンナー、石油、灯油などを付着させると表面を痛めます。清掃の際は、乾いた布か石けん水をつけた布などで拭いてください。

5. 製品や付属品の保管

使用しない製品や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。

・お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所
・軒先など、雨がかかったり湿気のある場所
・温度が急変する場所
・直射日光の当る場所
・引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

このような場所には保管しない。

8.修理をご依頼のときは

本機は、厳密な精度で製造されています。したがいまして、もし正常に作動しなくなった場合には、決してご自分で修理をなさらないで、下記のところにご用命ください。

最寄りの
- レッキス製品取扱店
- レッキス工業営業所（裏表紙参照）
- レッキステクノサービスG　0729-63-1960

その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上でご不明の点がございましたら遠慮なくお問い合わせください。

メンテナンス部品の保有期間について	本製品のメンテナンス部品の供給は製造停止後７年とします。ただし電子部品は５年とします。

www.rexind.co.jp

レッキス工業株式会社

東京支店	〒170-0013	東京都豊島区東池袋3丁目13番8号	Tel.03(3980)5341
大阪支店	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	Tel.072(965)9811
札幌営業所	〒006-0832	札幌市手稲区曙2条4丁目3番31号	Tel.011(682)3711
仙台営業所	〒984-8651	仙台市若林区卸町3丁目1番13号	Tel.022(232)1697
東京営業所	〒170-0013	東京都豊島区東池袋3丁目13番8号	Tel.03(3980)5341
前橋営業所	〒371-0846	群馬県前橋市元総社町932番8号	Tel.027(253)8691
神奈川営業所	〒243-0804	神奈川県厚木市関口150番地の1	Tel.046(245)3981
名古屋営業所	〒454-0806	名古屋市中川区澄池町9番3号	Tel.052(351)1551
大阪営業所	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	Tel.072(965)9811
高松営業所	〒760-0072	高松市花園町3丁目7番22号	Tel.087(834)3982
広島営業所	〒734-0022	広島市南区東雲2丁目15番11号	Tel.082(284)8085
九州営業所	〒816-0082	福岡市博多区麦野3丁目18番26号	Tel.092(583)1110
本社	〒542-0086	大阪市中央区西心斎橋1丁目4番5号	
工場	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	

お客様相談窓口　0120-475-476
受付時間：月～金・9:00～12:00 13:00～17:00

●商品の仕様は予告なく変更することがあります。
●この取扱説明書は再生紙を使用しています。